

<手術部>

< Surgical Center >

		学位等	ユーザー名 user name	
助教授	松川 隆	博士(医学)	takashim	麻酔薬の体温調節機構への影響, 体温管理
Associate Professor	Takashi MATSUKAWA,	M.D., Ph.D.		Thermoregulation and anesthetics, temperature monitoring
助手	奥山 克巳	医学士	kokuyama	吸入麻酔薬の心筋虚血に及ぼす影響・小児麻酔
Research Associate	Katsumi OKUYAMA	M.D.		Myocardial ischemia and anesthetics. Pediatric anesthesia
助手	飯嶋 哲也	医学士	tijima	神経因性疼痛, 患者自己管理鎮痛法
Research Associate	Tetsuya IJIMA	M.D.		Newropathic Pain, Patient-Controlled Analgesia

手術部では各種手術を安全かつ確実に遂行できるように努力することが肝要である。従って、研究も臨床に即した内容で行い、その成果を近い将来の臨床の場に還元できるように努力している。1. 体温研究 麻酔中の体温は低下し易くそれに伴って様々な合併症が出現し得るため、周術期に体温(中枢温, 核心温, 末梢温)を正確に測定し、体温変化に適切に対応することは重要である。1) 体温のモニタリング 手術中, 麻酔中の体温(中枢温)測定方法として様々なものがあるが、それらを詳細に検討し、点・欠点を明らかにしている。更に新しい測定装置を積極的に使用し、その臨床応用の可能性を探索している。2) 麻酔薬の体温調節への影響について 前投薬に用いる薬や麻酔中に用いる薬(吸入麻酔薬, 静脈麻酔薬)の種類等によって周術期の体温変化が異なることが知られてきた。そういった麻酔薬が体温調節反応に及ぼす影響について臨床的および基礎的(ウサギを用いた実験)に検討している。2. 薬剤と麻酔管理に関する研究 1) 局所麻酔薬, α -2作動薬の患者への影響について検討している。2) 静脈麻酔薬の血行動態, 相互作用について検討している。3. 人工心肺関連および医療機器に関する研究 1) 人工心肺中の体温予測, 輸血量予測などの臨床研究を行っている。2) 手術部で使用される各種医療機器の安全性, 操作性などの検討に関する研究を行っている。

Perioperative hypothermia has been evaluated and its adverse outcomes have been widely recognized. My theme is "Thermoregulation and Anesthetics". I performed various clinical and basic studies. For example, I examined the accuracy and precision of some temperatures including tympanic, esophageal, tracheal, and "deep-tissue". In addition, I demonstrated that midazolam as premedication decreased core temperature and it also affected the redistribution hypothermia.